

1 評価の概要

評価の概要

「かながわグランドデザイン」とは

県では、県政運営の総合的・基本的指針を示す総合計画として、2012年に「かながわグランドデザイン基本構想」（以下、「基本構想」という。）及び「かながわグランドデザイン実施計画」（以下、「実施計画」という。）を策定し、確実に到来する超高齢社会への備えや、2011年3月に発生した東日本大震災の教訓を生かした防災対策の強化など様々な課題への対応を着実に進めてきました。

2014年度に「実施計画」の最終年度を迎えたことから、総合的な点検を行った結果、引き続き現行の「基本構想」の方向性に沿って取組みを進めることとし、2015年7月に「第2期実施計画」を策定しました。

基本構想

目標年次 2025年

▼基本理念

「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

▼神奈川県の将来像

- 行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる神奈川
- いのちが輝き、誰もが元気で長生きできる神奈川
- 県民総力戦で創る神奈川

▼政策の基本方向

- 政策展開の基本的視点
- 政策分野別の基本方向
- 地域づくりの基本方向



第2期実施計画

計画期間 2015～2018年度

▼プロジェクト編(重点政策)

○プロジェクト

- ・柱Ⅰ 健康長寿
- ・柱Ⅱ 経済のエンジン
- ・柱Ⅲ 安全・安心
- ・柱Ⅳ ひとのチカラ
- ・柱Ⅴ まちづくり

○神奈川の戦略

○計画推進のための行政運営

○プロジェクトの数値目標

○プロジェクトと主要施策との関係

○神奈川をとりまく状況

▼主要施策・計画推進編(政策の包括的な全体像)

○主要施策(政策分野別の体系/地域別の体系)

○計画推進



プロジェクト編



主要施策・
計画推進編

「政策のマネジメント・サイクル」とは

計画を着実に推進し、進行管理を行っていくためには、実施計画に示した施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を確立し、効率的・効果的な政策運営を行うことが必要です。そこで、県では、次のようなしくみにより、政策運営を図っていきます。



評価報告書 2016 作成の趣旨

県では、「政策のマネジメント・サイクル」に基づき、2016年6月、2015年度の事業実施状況や数値目標の達成状況などにより政策評価を行い、総合計画審議会から、計画1年目の全体としては、概ね順調に進捗しているとの評価を得ました。今回は4年計画の2年目の評価となりますが、前年度に、総合計画審議会から指摘された課題も踏まえ、昨年度と同様に政策評価を行い、政策運営の改善を図っていきます。あわせて、政策評価の結果を公表し、幅広く県民の皆さんのご意見をいただくため、評価報告書を作成しました。